

2025年度事業計画の概要（小規模事業経営支援事業費補助金）

団体名：日進市商工会

事業名	事業概要（背景・目的）	事業計画	主たる 対象者	事業 評 価						備考		
				目 標①			目 標②					
巡回・窓口相談指導事業	地域内小規模事業者の経営改善を図るため、積極的な巡回・窓口相談事業を実施し、個々のニーズへ対応する。また、伴走型支援体制を充実させ事業所の経営改善と発展を支援するとともに、創業支援を始め、地域性等を鑑み、経営全般、経済環境の整備等を図ることを目的とする。	巡回窓口指導実企業数 540社（指導員3人×180件） 巡回窓口指導延べ件数 1,050件（指導員3人×350件） 課題解決提案件数 30件（指導員3人×10件） 経営革新承認件数 2件（指導員3人×0.7件）	小規模事業者	指標	巡回窓口指導延件数			指標	課題解決提案件数			
				目標 数値	1,050	実績 数値		目標 数値	30	実績 数値		
記帳継続指導事業	商工会が、個人事業主等を対象に正しい記帳方法の指導と決算・確定申告の指導を行い、適正な税務申告と併せて経営力向上に結びつけることを目的とする。	指導対象者数 80人 指導延べ日数 415日 指導延べ回数 900回 6月・11月に記帳確認指導会。7月・1月に源泉、年末調整指導会。 2月・3月に決算、確定申告指導会の特別相談指導会を実施する。	小規模事業者	指標	指導延べ回数			指標				
				目標 数値	900	実績 数値		目標 数値		実績 数値		
講習会事業	経営環境の変化、多様化するニーズ等に対応すべく、小規模事業者に必要な金融・税務・労務・法律・記帳・情報等の知識習得や時事的な問題等に対して円滑に対処する。また、事業所の安全な労務管理運営のための資格取得に資することを目的とする。	集団 7回 65人（うち経営革新1回4人） 個別 60回 520人 計 67回 585人	小規模事業者	指標	集団・個別参加者数			指標				
				目標 数値	585	実績 数値		目標 数値		実績 数値		
経営強化一経営相談指導事業（新春賀詞交換会）	会員事業所を対象に、会員相互の交流の場を提供し、異業種交流を図り、新たなビジネスチャンスを創出することを目的とする。	開催日：令和8年1月初旬開催。 毎年行っている新春賀詞交換会に組み込ませて開催。 第1部：時局経営セミナー、第2部：異業種交流会という形は変えずに実施することで、新規加入会員及び加入予定者の商工会理解を推進する。	小規模事業者	指標	参加者数			指標				
				目標 数値	70	実績 数値		目標 数値		実績 数値		
地域振興祭事業 （日進市岩崎城春まつり）	昭和62年、岩崎財産区が岩崎城を建立したことを契機に、日進市が城址公園を整備し、歴史記念館が建設された。市の歴史遺産を背景に、地元商工業者が地域に密着した販売促進とPR活動を行うとともに、地域総合振興を図ることを目的とする。	毎年4月上旬に開催計画。 Ⅰ．殿様・姫様太鼓ショー・楽器演奏・パフォーマンス・バザー等を城址公園で実施。 Ⅱ．鳴子おどり披露・バザーを岩崎川周辺で実施。 Ⅲ．両会場を結ぶ道中に「おもてなし街道」と称し、2拠点でサービスの提供を実施。 来場者数は13,000人を見込み、出店バザー売上高は200万円を目標とする。	小規模事業者 及び地域住民	指標	出店バザー売上高（万円）			指標	来場者数			
				目標 数値	200	実績 数値		目標 数値	13,000	実績 数値		
地域振興祭事業 （にっしん夢まつり）	小規模事業者の共同宣伝及び共同催事の実施により、地域商工業の振興発展を促す。また、地域社会の活性化や地域住民との連携意識の高揚と融和を図ることにより、総合経済団体としての位置づけや組織強化を図ることを目的とする。	会場を日進市役所周辺及びJA駐車場に設置し、市内外の鳴子おどりチームによる踊りの競演を披露する傍ら、飲食バザー・展示PR・体験コーナー等を実施する。コラボレーションとして、花火大会も同時開催することで相乗効果が得られ、経済効果も得られる。協賛企業数は280件、出店（展）企業数は68件を計画する。	商工会員及び 地域住民 （小規模事業者にとって事業のPRに役立つ）	指標	協賛企業数			指標	出店（展）企業数			
				目標 数値	280	実績 数値		目標 数値	68	実績 数値		
地域振興祭事業 （日進市産業まつり）	市・JAと三位一体となり日進市を挙げての総合振興事業で、地域商工業者の共同宣伝及び共同催事の実施により、地域商工業の発展を促し、各種団体の相互融和と連携を図ることにより、地域産業社会の活性化に資することを目的とする。	会場を日進市役所周辺及びJA駐車場に設置し開催する。催事内容は、ステージ行事で商工PRの他、商工展示、飲食バザーを行い、商工会員には招待・抽選券を配布案内する。 来場者は10,000人を見込み、出店（展）は60企業、団体を計画する。	小規模事業者 及び地域住民	指標	出店（展）企業数			指標	来場者数			
				目標 数値	60	実績 数値		目標 数値	10,000	実績 数値		

事業名	事業概要（背景・目的）	事業計画	主たる対象者	事業評価						備考		
				目標①			目標②					
商店街振興事業（歳末感謝セール・抽選会）	近隣市町への消費流出の歯止めを掛け、市内小売・サービス業者の共同販売促進事業としての顧客サービスを一般的に消費の多い年末に開催し、廉価で大きな経済効果を生むことができる。	セール期間：令和7年11月下旬から12月中旬まで実施。 抽選会：同年12月中下旬に実施予定をする。 販売促進チラシ等を2回新聞折り込みし、参加店PRを行う。	小規模事業者及び地域住民	指標	セール参加店数			指標				
				目標数値	160	実績数値		目標数値		実績数値		
地域産業活性化事業（友好姉妹提携事業）	長野県木祖村商工会青年部が当市（当時町）を視察訪問したのが交流の始まりで、その後「商売の夢」が受け継がれていくようにと願い、平成元年に提携を締結した。また、三重県志摩市商工会（当時阿児町）とも視察交流をしたことが始まりで、平成4年に提携を締結した。更に、それぞれで行政提携も行われた。継続的に人と物産の交流による経済の活性化を図っていくことを目的とする。	毎年5月の総会、総代会への相互訪問。9月のにっしん夢まつり・11月の日進市産業まつりには物産販売を行う他、志摩の夏まつり、ええじゃんかまつり、木祖の源流夏まつり、やぶはらまつり等の催事で人的交流、経済交流を深めていく。 交流参加人数：70名	小規模事業者及地域住民	指標	交流参加人数			指標				
				目標数値	70	実績数値		目標数値		実績数値		
地域商工業活性化事業・部会事業	市内購買率の拡大を図るとともに、市内事業者の活性化を図るため会員店舗を広く地域に紹介し、地域住民が会員店舗で飲食や買い回り頻度を高めることを目的とする。 また、各部会活動により市内事業者の活性化を図り、市と連携して各種商工業活性化事業等に取り組む。	・市内店舗を紹介する冊子を作成し、広く配布を行う。また、冊子内に「サービスクーポン」を付ける等プレミアム感を付け、商工会ホームページで店舗紹介を行っていく。参加店数は160を予定する。 ・商業、工業部会を適時開催する。 ・市と連携したプレミアム商品券・食事券事業等に取り組む。	小規模事業者及び地域住民	指標	冊子への参加店舗数			指標				
				目標数値	160	実績数値		目標数値		実績数値		
雇用促進・健康維持増進事業（従業員定着アップ「健康診断」事業）	小規模事業者にも大企業と同等の福利厚生が求められる中、健康維持増進として定期健康診断を実施し、労働安全衛生規則の励行と雇用の安定化に資することを目的とする。	健康診断：6月下旬を予定し、主に商工会館で実施するが、一部事業巡回も計画する。診断結果は、巡回で労働指導を行う。	会員事業所代表者・従業員及び家族（小規模事業者の健康維持により生産性の向上に役立つ）	指標	健康診断受診者数			指標				
				目標数値	350	実績数値		目標数値		実績数値		
青年部・女性部事業（青年部事業）	商工会事業を積極的にバックアップするとともに、経営者又は後継者としての経営資質向上を通じて、市内商工業の総合的な改善発達を図り、併せて日進市の振興発展、社会一般の福祉の増進、日進市の新しいまちづくりに取り組むことを目的とする。	4月：日進市岩崎城春まつり・9月：にっしん夢まつり・11月：日進市産業まつり 1月：ふれあいスキーツアーを開催。 また、部員相互のスキルアップのため勉強会を開催する他、「会員の集い」参加等で異業種交流を図る。 青年部員数は50名を目指し、講習会・勉強会開催数は1回を計画する。	小規模事業者を中心とした商工会青年部員・市内地域住民	指標	青年部員数			指標	講習会・勉強会開催数			
				目標数値	50	実績数値		目標数値	1	実績数値		
青年部・女性部事業（女性部事業）	経営女性として、女性ならではの特性を活かし、知識と教養を深めることで資質を向上させることを目的とし、商工会事業に積極的に参加することにより、地域の発展と活性化に寄与する。	4月：日進市岩崎城春まつり・9月：にっしん夢まつり・11月：日進市産業まつり また、経営女性としての講習会、勉強会を開催する他、「会員の集い」参加等で異業種交流を図る。 女性部員数は110名を目指し、講習会・勉強会開催数は3回を計画する。	小規模事業者を中心とした商工会女性部員	指標	女性部員数			指標	講習会・勉強会開催数			
				目標数値	110	実績数値		目標数値	3	実績数値		
福利厚生事業（共済事業）	地域内小規模事業者に対し、商工会の取り扱う各種共済の説明を行い、経営基盤の充実化等を図ることを目的とする。	商工会ニュース（商工にっしん）の配布時に小規模企業共済・経営セーフティ共済・中小企業共済・火災共済・自動車共済等のチラシ配布を行う。また、巡回、窓口相談指導時に新規加入促進を図る。 共済手数料収入額：4,000千円	小規模事業者	指標	共済手数料収入額（千円）			指標				
				目標数値	4,000	実績数値		目標数値		実績数値		

事業名	事業概要（背景・目的）	事業計画	主たる対象者	事業評価						備考	
				目標①				目標②			
労働保険事業 （労働保険事務組合事業）	労働保険事務組合は、小規模事業者等の委託を受けて、労働保険料の納付、各種届出等の事務を行うことにより、小規模事業主等の事務処理負担を軽減し、労働保険の適用促進及び労働保険料の適正な徴収を図ることを目的とする。	①労働保険料、一般拠出金の計算及び徴収金の申告納付。 ②雇用保険被保険者資格取得及び喪失の届出。 ③労働保険関係成立届、雇用保険適用事業所設置届等。 ④労働保険特別加入申請、変更申請、脱退届等に関する手続き等を随時指導する。 適用事業所数は１７５件を目標とする。	小規模事業者	指標	適用事業所数			指標			
				目標数値	175	実績数値		目標数値		実績数値	
税務関係団体指導事業 （青色申告会事業・法人会事業）	税務支援団体として、個人事業主を中心に青色申告を普及するための活動を支援し、団体事業運営等に協力する。法人会事業にあっては、愛知県２０単会のうち昭和法人会及び日進支部活動を支援し、地域社会貢献や企業発展の一助となり、併せて地域内小規模事業者の発展に資することを目的とする。	Ⅰ．税務定例相談会は、効率的運営のため随時応談する。 Ⅱ．源泉・年末調整・記帳確認・確定申告の指導会は、税務署等の関係団体との連携を図り実施する。 Ⅲ．法人会における社会貢献活動として、市内催事において税務関連事業の普及を図るとともに、組織強化のための研修会、スキルアップのための税務講習会を開催する。 青色申告相談会参加者数：３５０名 社会貢献・組織強化資料配付数：９７０件	小規模事業者	指標	青色申告相談会参加者数			指標	社会貢献・組織強化資料配布数		
				目標数値	350	実績数値		目標数値	970	実績数値	

※記載内容についての資料は、各団体において整備しています。
※備考欄の○は経営発達支援事業として認定を受けた事業です。